

学校の様子（令和4年10月7日）

10月7日（金）西東京消防署田無出張所と西東京市総務部危機管理課の協力のもと、1年生を対象に防災体験訓練を実施しました。

DVD視聴の後、グループに分かれ、AEDの体験、応急給水栓の組み立て、煙体験、ペットシートを使用した簡易トイレ作成をおこないました。

AEDの体験は、消防署員のアドバイスに基づき、一人一人が体験をし、応急給水栓の組み立ては、西東京市の職員の説明を受けつつ行いました。煙体験は、校舎内の視聴覚室を使用し、屋内でどのように避難するか体感することができました。

簡易トイレの作成は、買い物かごを便器に見立てて行いました。買い物かごにダンボール製の便座を作る下準備は、防災活動支援隊（生徒会）の生徒が作ってくれました。当日は、半分に切ったペットシートを、ビニール袋に置き、実際に水を400cc注いで、どれくらい吸水するのか確認する活動を行いました。

（2・3年生は、下校訓練として、帰宅時にTeamsを使用して安否確認を行いました。）

 <p>AEDの体験1</p>	 <p>AEDの体験2</p>	 <p>応急給水栓組み立て</p>
<p>実際の教室を使用した煙体験</p> 		 <p>便座に見立てたかごにビニール袋をかぶせ、ペットシートを入れた後に、水を注ぎます。</p>
 <p>ペットシートを半分に切ります。</p>	 <p>ダンボール製の便座が完成</p>	

ある生徒の感想です。

「僕たちはもう守る側の人間なので、今日習ったことは絶対に忘れてはいけないと思うし、何度も訓練しないと、いざとなったら慌ててしまって、危険な目に遭ってしまうかもしれないので、守る側の人間として、いつ来ても自分も守れる、周りの人も守れる、そんな人間になるためにも、今日習ったことを復習しようと思います。」  
今回の体験が、生徒の皆さんの一人一人の力となり、周りの人・地域の人の力となることを願っています。